



福島県農林水産業振興計画に基づき令和7年度に実現すること

令和7年度実績（速報値）

令和8年3月31日
農林水産部

東日本大震災・原子力災害からの復興の加速化

生産基盤の復旧や被災農林漁業者の支援、復興の加速化、風評の払拭

< 令和7年度の目標値 >

< 実績値 >

- 【営農可能な面積のうち営農再開した面積の割合 67%】
- 【県産もも価格の回復状況 100】
※震災前の全国平均価格に対する県産もも価格の割合を100とした場合の令和7年度の水準
- 【広葉樹林再生着手面積 250ha】

- 【調査中】 ※7月確定見込
- 【87.96】（確定）
- 【272ha】（確定）



多様な担い手の確保・育成

農林水産業の担い手の確保・育成、経営の安定・強化

- 【新規就農者数 375名】
- 【福島県農業経営・就農支援センターにおける相談対応件数 1,200件】
- 【新規林業就業者数 140名】
- 【沿岸漁業新規就業者数 10名】

- 【391人】（確定）
- 【1,174件】（12月末時点）
※4月確定見込
- 【107名】（確定）
林業アカデミーふくしま修了生14名就業
- 【17名】 ※5月確定見込

生産基盤の確保・整備と試験研究の推進

農地集積・集約化の推進、農林水産業の生産基盤の整備、戦略的な品種・技術の開発

- 【ほ場整備面積 400ha】
- 【花粉の少ない苗木による植え替え面積 9ha】
- 【異常気象対策、省力化等研究成果数 試験研究の成果 15件公表】

- 【401ha】（確定）
- 【10ha】（確定）
- 【32件】（確定）
異常気象対策15件、省力化等17件

社会情勢に応じた対応

- 【県外からの新規就農者数 65人】
- 【麦・大豆・そばの1ha以上の団地作付面積 4,405ha】
- 【飼料作付面積（畑地） 6,808ha】



需要を創出する流通・販売戦略の実践

農林水産物の安全と信頼の確保、戦略的なブランディング、消費拡大と販路開拓

- 【商談会等を通じたバイヤーとの成約件数 70件】
- 【第三者認証GAP等を取得している経営体数 1,250経営体】
- 【「ふくしま常磐ものNAVI」への県産水産物を取り扱う飲食店、販売店の登録数 280店】

- 【78件】（確定）
- 【785経営体】 ※4月確定見込
- 【255店】 ※4月確定見込



戦略的な生産活動の展開

農林水産物の生産振興、産地の生産力・競争力の強化

- 【福島県高精度測位システム（RTKシステム）の利用件数 130件】
- 【県有種雄牛が父牛の繁殖雌牛頭数 245頭】
- 【福、笑い 作付面積 300ha】
- 【ゆうやけベリー 作付面積 10ha】

- 【185件】（確定）
- 【177頭】（確定）
- 【280ha】（確定）
- 【6.7ha】（確定）



活力と魅力ある農山漁村の創生

農林水産業・農山漁村の多面的機能の維持・発揮、快適な農山漁村づくり、地域資源を活用した取組促進

- 【6次化の人材を育成する「ふくしま6次化創業塾」卒塾生 45名】
- 【地域へのマッチング支援により創出された農村関係人口 150人】
- 【治山事業着工か所 52か所】

- 【39名】（確定）
- 【376人】（確定）
- 【47か所】（確定）

